

が ん ば

報 友 会 育 小 三 島
行 部 報 廣
部

〔第59号〕



ピッカピッカの机で

はりきる子どもたち

一 念 一 行

江 島 ぐよし

A・C・ホールという人は「我々は思惟の種をまいて行為を刈り取る。行為の種をまいて習慣を刈り取る。習慣の種をまいて性格を刈り取る。性格の種をまいて我々の運命を刈り取る」と言っています。つまり私たちの考え方が行為となり、それが累積して習慣となり、性格となり、それが運命境遇になっていくということでしょう。そこで私たちがどういう考え方をするかということが、自分の運命形成の根本原因になっていることがわかります。格言に「一念一行仁恕を本とす」と教えてあります。私たちが良い習慣、良い道徳性を身につけたいと願っても、結局は一つの念、一つの行いを積み上げていく以外に方法はないんですね。こんな小さいことは大したことなからうと思っていると、とんでもないことです。

たとえば毎日のお掃除にしても、ブンブンおこりながら不平不満の心でやる人もいます。でしゅうし、また汚い部屋ではみんな気が悪いだろうからと、人の喜び、人の幸せを願って掃除する人もいます。

仁恕(おもいやり)の心で掃除をすれば、一日一善です。十年もすればどれだけのものになるでしょうか。大盗賊の石川五右衛門も、生まれた時から泥棒だったのではないのです。お釈迦様も生まれた時から聖人だったとは思えません。やはり、一念一行を積み上げて、一方は大泥棒になり、一方は聖人になられたのだと思います。

これらのことを考えると、私たちが正しい心の方向づけをして、それを積み重ねていけば立派な器をつくることができると思います。それも、形式的な善でなくて、心の内面からの善を積み上げることが大切だと思います。

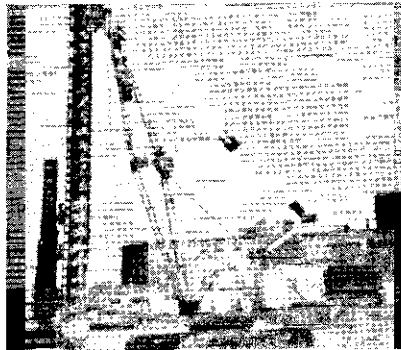
日常の生活の中での一つの行いが、心の習慣性となり偉大なものを生み出します。

「良き樹は良き実を結び、悪しき樹は悪しき実を結ぶ」のが自然の姿ですから、私たちが毎日の一念一行に留意しておれば、結果は求めなくても自分の行ったことに見合うだけの結果は与えられるはずですから。これが道徳教育なのです。



校舎改築いよいよ着工

年内に完成の予定



年内には立派な校舎が完成の予定です。

いま教室不足で、思うように勉強ができません、プレハブ校舎を利用してある児童達の一日も早い完成を願う気持が手に取るように感じられます。

建設場所は火災によって焼失した木造校舎跡と、隣接する便所を取壊して、いまのコンクリート校舎とドッキングし、各階ごとに渡り廊下で結ばれ、各階に便所及び手洗場を設けられるそうです。

延面積は二千八十一平方メートルの鉄筋コンクリート三階建て、総事業費は約二億七千九百万円

//危険校舎//なるほど、校舎の壁も崩れ落ち、窓を開け締めする時など、細心の注意をもって扱わないと壊れそう、雨の多い時期ともなるとバケツと、雑巾を手に、天井を眺めながらの授業です。これでは、授業も満足にできません。うもありません。

- 一階……保健室、資料室、理科室(準備室)
- 二階……視聴覚室、家庭室、図工室(準備室)、普通教室、放送室、資料室、
- 三階……普通教室、資料室、音楽室(準備室)

三バレーボール大会をめざして

広報部のアンケート調査より

去る、六月二十九日学級親睦バレーボール大会が行なわれました。当日、その会場で、会員の皆様にアンケートをお願い致しましたところ、沢山のご意見、ご希望が寄せられました。その結果を要約してご報告します。来年度の参考に、来れば幸いです。

過半数以上の方が、この大会が学級会員相互の親睦と融和、学級会の出席向上に役立っているとの答えです。応援だけの参加についても、ほとんどの方が、自分達のクラスのためというところで、このことでも会員の方の学級に対する熱意がうかがえました。八〇パーセント以上が、楽しく感じられた。今後、このバレー大会は続けてもらいたい。来年も大会があれば参加します。と、なっています。代議員の方は、選手集め、その他に大変な苦勞があったようです。

意見欄では、

- お父さんの場合、攻撃がなければポジションはどこでもいいのではないか、バックだけではもの足りない。
- 特定の人だけ参加してバレーのあまり出ない兄弟のいる人は一学年だけの出場にしてほしい。
- 去年と同じ組み合わせなので違う組みと対戦したい。
- 全員参加の目的のためにはもっとやさしい競技でもよいのではないか。
- PTA参観日などの日を利



前山会長表彰を受ける 七月二十八日長崎県PTA 研究大会において

現島原三小育友会長、前山四郎氏は、昭和五十三年度、市連P副会長として、県P大会を島原市連Pが受け持つや大会の準備、運営に献身的に活動して、大会を大成功に導いた。

なお、昭和五十四年度は、島原市連P会長として、市内の各単Pの意見を聴取し、子どもの健全育成をスローガンに、画期的な町内対抗女子ソフトボール大会を企画し、特に女子の対外試合の少なかつ

用して、即興の親子おどりがゲームを楽しんでみては如何ですか。

- ソフトボール、フットボール大会の球技大会
 - 親子遠足、親子スケッチ大会
 - 育友会を中心とした簡単な運動会のようなものでもしたら、参加者が多くなると思う。
 - 大会終了後、クラス全員参加し、おにぎりでも食べながら懇談会もよいのではないか。
- 以上のような多くの意見が寄せられました。ご協力ありがとうございました。

た女子を大変喜ばした。また、お城一周駅伝大会を企画し、個人的なマラソンを団体化して、町内子ども会の融和を深めさせた。このように、いろいろの行事を企画し市連Pに活力を与え、連Pの活動の基盤をつくら

なお、島三小育友会長として昭和五十三年就任以来育友会活動の総ての面に積極的、献身的に活躍された。右記の旨をもって、今度県連Pより表彰されました。

PTA幹部研修会に参加して

福 島 一 美

五月二十九・三十日の両日大村市にある県立研修所で行われ、島原市内からは三小からの私達4名だけの参加でしたが、「PTA活動の問題点と対策」「PTAの望ましい活動について」のテーマで総参加者六十名が五グループに分かれて、それぞれのグループ別に意見を出し合い、グループの代表が自分のグループの意見をまとめて発表すると言う研修の仕方、最後に助言者の講師の先生のご意見を拝聴して来ました。参加者全員が熱心に意見を出し合い本当に有意義な研修会だったと思います。

研修発表の要旨をまとめてみますと、①PTA集会の案内状は暖か味のある親しみやすい文章にして、参加を呼びかける子ども達の声を直筆で書き添えたらどうか ②クラス会を開く場合には、最初は小グループに分かれて、お互いに気楽に意見を出し合ってから、クラス全体会に移行するようにしたら意見がまとまりやすいのではないか ③代議員(役員)だけで会を進行させるのではなく、参加者が司会とか書記とかその他色々の

役を分担するようにしたら楽しいクラス会になるのではないか ④お互いに普段着のまま気軽に出席するような雰囲気にして、会の進行も片苦しい言葉は使わず、親しみやすい会になるようにしたらどうか ⑤父親にも出席してもらおう為には、父と子で手造りの工作物。例えば竹とんぼ、竹馬などを作る機会を設けたらどうか ⑥一部の人達だけからの意見ばかりではなく、出席者全員に発言してもらおうに努める

以上のようなことでしたが、子ども達の非行問題についても意見の交換発表があり、非行から子ども達を守るには、小学校と中学校が一体になった地区組織を結成して、その地区組織の集会を通して真剣な討論、意見の交換を行い、親と子が一緒になって取組んでゆかねばならないとの結論でした。

私たちが生活部も子ども達の健全育成を目ざして活動を続けていますが、その一環としてこのたび、より先進的活躍をしてもらえる新湊子供育成会との交流会をもちました。この会で私達が大いに学ぶものとして知り得たことを皆様にお伝えし、各位の子供育成のご参考に供したいと思います。一、町内ぐるみで仕事を分担している。

有意義だった交流会

生活部長 片山千代薫

生活部、保体部、学習部、その他に育友会員は勿論、そのほかの町内全員が入っている。各部は少なくとも八名以上の部員で構成し、それぞれの行事計画、予算案をたて審議し、実行している。

二、子どもの様もすべての親ですべての親です。

町内のすべての中学生、小学生の指導や躾も、すべての父兄が気づいた時にその場で行なっている。

三、行事の後で必ず反省会をする。

一つ一つの行事の後では、その都度必ず反省会をもつことにしている。その場には父親が必ず出席することになっている。

など、他にも参考になることが多くありました。三小育友

伊万里への研修旅行

教養部 岩崎 暁子

今年度の研修旅行は、道徳教育の先進校を視察しようと言う事で、六月十二日、伊万里の東山城小学校を訪ねました。

参加したのは教頭先生初め七名の先生方と育友会長をはじめ、十六名の会員で計二十三名、マイクロボスにての少々強行軍のスケジュールでした。

学校としては三小より、少し規模の小さな学校です。けれども、給食センターもあり、りっぱな土俵も設置されていました。何よりも感心したことは、生徒の挨拶です。一人一人が実ににはきはきとして礼儀正しいのにはおどろきました。道徳の授業も一年と六年を見せつけて頂きましたが、学校だけではなく、家庭内でも道徳心をもつように指導してあるそうです。それから昼食を待つ間に参加者全員に、一口感想を書いて頂きました。

その中から紹介して見たいと思います。

一、子供達が明るくのびのびしている。

一、礼儀正しい。環境が良い。

一、学校が美しい。掃除が行き届いている。

一、大変有意義な旅行であった。道中の時間が長く視察の時間が短かったのが残念。

一、給食センターが校内にありとても完備され衛生的だった。

一、今回は多くの先生が一緒でしたが車中も大変楽しく良かった。

一、学校に入っすぐ気づいた事は、さすが道徳研究校だと感じた。学校設備も良く全職員が目標に向かって研究しつつある事を強く感じた。

一、学校の研究内容は非常に参考になって良かった。

一、地域的に三小と似通った保護者のいる学校ならもっと感じた。なぜなら子供達が素朴であったから、でも考えようでは、この学校より、勝れた三小であるからより以上に今日の成果を生かせることも出来ると思う。

一、道徳教育における学校、家庭、地域のつながりを期待していたが少し残念でした。大体以上のような感想でした。他校の良い所は、どんどん参考にしたい三小に育友することを希望します。

道徳教育の推進を

家庭地域との連携で!!

親が子に望むこと

「健康でうそをつかない人」
「わが子の短所」

特徴としていえるのではない
でしょうか。
2 親が子に望むことについては、表二
の「親が子に望むこと」が四十七名で最も多

く、このことは、学年通して
いえることです。
これらをわかりやすく、学
年別に六位まであらわしたの
が表三です。



「教育は子どもを知り、
親を知ることからはじまる」といわれる。本校では道徳教育を推進するために、六月に保護者のご協力をえて「わが子の短所」と「親が子に望むこと」の二点についての調査をお願い致しました。

結果は次のとおりです。

1 わが子の短所について
左記の表でわかるように、「道具のあとしまつが悪く大切にしない」「物を大切にせず、節約の心が乏しい」「根気、忍耐力に欠け人にとやろうとする」の三点が各学年共に、学級の半数の人が短所にあげられている。また、「勤労をこのまず、仕事をいやがる」「ことばづかいが悪い」の二点は、学年が進むにつれて、数字が高くなっていることは、

(表1 わが子の短所)

項 目	学 年						全
	1	2	3	4	5	6	
1. 礼儀作法が悪い	21%	32%	30%	26%	27%	27%	27%
2. ことばづかいが悪い	39	31	38	36	40	45	38
3. 長幼の区別をわきまえず尊敬の心がうすい	13	6	9	15	9	10	10
4. ものごとに利己的、打算的などところが多い	7	9	7	8	8	8	8
5. 気はくにとまじく実行力がない	18	24	28	24	34	26	26
6. 物を大切にせず、節約の心がとぼしい	51	43	52	47	45	39	46
7. 人の意見をすなおに聞かず口ごたえが多い	27	26	29	29	28	32	29
8. わがままなことばや行動が多い	36	34	24	30	19	23	28
9. 責任感がうすい	13	13	17	14	18	19	16
10. 公德心、公共心にとぼしい	5	4	18	9	9	5	8
11. ませてなまいきなどところが多く理屈っぽい	18	13	11	10	9	11	12
12. ものごとにおちつきがない	41	40	35	33	31	34	36
13. 協力しようという心がけがたりない	18	22	27	25	27	26	24
14. 勤労をこのまず仕事をいやがる	8	9	9	10	12	24	12
15. ものごと、人に感謝の気もちがとぼしい	18	18	18	16	20	20	18
16. 道具の後しまつが悪く大切にしない	49	64	61	56	54	47	55
17. 自分のことは反省せず、人ばかり批判する	20	15	12	19	9	15	15
18. 根気、忍耐力にかけ、人にとやろうとする	44	41	45	46	39	42	43
19. 時間や時刻を守らない	12	14	12	14	14	13	13
20. 遊びの誘わくによまげやすい	18	28	26	27	22	24	24

(表3 自分の子に望むもの)

項 目	学 年						全
	1	2	3	4	5	6	
1. うそをつかない人	34%	28%	37%	39%	38%	35%	35%
2. 根性があり、やりとげる人	28	26	24	27	25	25	26
3. 人からすかれる人	22	22	21	20	18	16	20
4. 責任をもち責任をはたす人	27	25	27	29	39	33	30
5. 健康な人	49	48	45	52	43	46	47
6. ほがらかな明るい性格の人	28	35	30	26	36	29	31
7. すなおな人	14	14	15	11	16	11	14
8. やさしくて親切な人	12	16	9	10	10	8	11
9. 積極的な人	13	10	7	6	3	9	8
10. まじめな人	4	2	1	6	4	3	3
11. 意志の強い人	12	16	27	15	19	18	18
12. 努力する人	27	26	25	28	27	28	27
13. 心の広い人	24	25	30	24	21	25	25
14. 行動力のある人	8	8	9	8	9	5	8
15. 正直な人	7	5	13	10	8	8	9
16. 特技を持った人	3	7	4	11	8	6	7
17. 判断力のある人	12	13	12	13	8	10	11
18. 自分の意見をもち人に左右されない人	26	30	25	28	22	31	27
19. 礼儀正しい人	13	16	15	12	14	19	15
20. 信念のある人	7	11	7	7	6	10	8
21. 感謝のできる人	22	24	23	22	21	20	22
22. 人前で話のできる人	14	15	14	11	10	20	14
23. 公共物を大切にし他人にめいわくをかけない人	17	22	19	27	25	16	21
24. ものごとにけじめをつけ、きまりを守る人	24	22	30	25	29	34	27
25. 他人の立場を理解する人	37	32	33	27	33	28	33
26. 協力できる人	4	2	5	4	4	4	4

が ん ば

(5)

表2

自分の子に望むもの

(2年)

順位	項目	%
1	健康な人	48
2	ほがらかな明るい性格の人	35
3	他人の立場を理解する人	32
4	自分の意見をもち人に左右されない人	30
5	うそをつかない人	28
6	努力する人	26
6	根性がありやりとげ人	26

(4年)

順位	項目	%
1	健康な人	52
2	うそをつかない人	39
3	責任をもち責任をはたす人	29
4	努力する人	28
4	自分の意見をもち人に左右されない人	28
6	公共物を大切に、他人にめいわくをかけない人	27

(6年)

順位	項目	%
1	健康な人	46
2	うそをつかない人	35
3	ものごとくにけじめをつけ、きまりを守る人	34
4	責任をもち責任をはたす人	33
5	自分の意見をもち人に左右されない人	31
6	ほがらかな明るい性格の人	29

学年別

(1年)

順位	項目	%
1	健康な人	49
2	他人の立場を理解する人	37
3	うそをつかない人	34
4	ほがらかな明るい性格の人	28
5	根性がありやりとげ人	28
6	努力する人	27

(3年)

順位	項目	%
1	健康な人	45
2	うそをつかない人	37
3	他人の立場を理解する人	33
4	ものごとくにけじめをつけきまりを守る人	30
5	ほがらかな明るい性格の人	29
5	心の広い人	29

(5年)

順位	項目	%
1	健康な人	43
2	責任をもち責任をはたす人	39
3	うそをつかない人	38
4	ほがらかな明るい性格の人	36
5	他人の立場を理解する人	33
6	ものごとくにけじめをつけ、きまりを守る人	29

3 道徳性診断検査より子どもの道徳性の発達を見るために、四年以上全員に、五月に道徳性診断検査を実施しました。その結果、道徳性の発達をひくい結果をあらわしたのを徳目別にあらわすと、「学校愛」「尊敬や感謝」「権利・義務」「親切」である。問題文やその解答に疑問を感じるところがあります。三小の児童の道徳性のひくいものとして、参考にしてよいのではないでしようか。

4 道徳の指導について親の意向調査や子どもの道徳性診断検査により、子どもの道徳性をつかみ、道徳教育重点目標を決定いたしました。

・身のまわりを整理、整頓し環境の美化、清潔に努める。
 ・常に明るく誠実に行動する。
 ・正しい目標実現のために、困難に耐えて最後までやりとおす。
 ・人の忠告をよく聞いて、自分を反省するとともに、思慮深く節度ある生活をする。

これらについて、本校では計画的な指導をおこない、家庭や地域社会との連携を図りながら道徳実践の指導を徹底しなければならぬと思います。ご協力をお願い致します。

文責 三小 小峰

非行ゼロの夏休みに 非行の原因の 八割は家庭に

鳥三小 小峰忠与士

昨年の夏休みは三小におきまして、商店の品物の万引き、家のお金の持ち出し、たかり、おどし、ゲームセンター通い、飲食店(とくににおのみ焼)への出入り等非行の芽が見られました。今年も、これらの非行を防ぎ、非行ゼロの夏休みにしたがうものです。そのために、学校、育友会をはじめ、二中地区健全育成協議会、白山地区少年センター補導委員会等の組織が、たてによこにからみあい連絡をとりあってその防止にとめていきます。

しかし、なんとといっても子ども達の非行を防止するには家庭がこれにあたらないければなりません。おとうさん、おかあさんが、しっかりしていなければならぬのです。そのためには、自らをチェックすることが大切で、

▲家庭における非行防止 五つのポイント▽

①子どもを放任しない
 ②親子の対話を忘れないように
 ③子供に善悪のけじめをつけ

させる事を忘れないように
 ④二つ叱つたら三つほめる心がけを忘れないように
 ⑤ポルノ雑誌等を家庭に持ち込まないように
 これは全国防犯協会の資料を参考にしたものです。非行の原因の八割は家庭にあるといわれています。『うちの子どもに限って』という前に、日ごろから、親のみなおしと共内での親子のふれ合いを通じて、非行化への芽をつみとる努力が必要だと思えます。まともに育ちますが、家庭での非行を防ぐしつけ、指導としては、次のことがいえると思います。

①もの善悪をはっきりさせる
 ②ガマン強い子に育てる
 ③お金や物を大切にさせる
 ④親と子の心のふれあいを大切に
 ⑤子どもの行動に関心を持つ
 ⑥子どもの特物に関心を持つ
 ⑦子どもの勉強部屋に関心を持つ

⑧親子同伴の買い物に心がける
 ⑨無用の単独外出はさせない
 ⑩正しい服装をさせる
 ⑪よい友人を持たせる
 ⑫一万引をしない子どもはいない」といわれています。

家庭はもちろん、町内ぐるみで他人の子もしくり、非行の完全防止にとりくみましょう。

先日、アンケートをお願いしましたが、四百四十人余りの会員各位から回答を頂きました。(回収率、60%)御協力どうもありがとうございます。

昔と違って、物が豊富にあるこのごろ、つい、おろそかな扱いをしたり、無駄な使い方をしたりすることがあるようです。

ここ数年、石油危機が叫ばれたこともあって、そのような消費生活のあり方を反省して、各方面で見直しが始まっているようです。

さて、私達、島三小の現状はどうでしょうか。アンケートの結果をご覧ください。

- 1 学用品等をなくした場合
 - ①学用品なのですぐに買ってやる。.....9%
 - ②一応、確認した上で必要であれば買ってやる。.....71%
 - ③出てくるまで、何日か待ち、出ないときに買ってやる。.....18%
 - ④その他.....10%
- 2 スーパー等に忘れ物をした場合
 - ①すぐに取りにいかせせる。.....69%
 - ②どうせとりに行ってもな

- ③すぐ店などに連絡し、行ってもない場合、店の人に頼んでくる。.....29%
- ④その他.....1%

3 子どものものがこわれたり、破れたりした場合

- ①すぐに買ってやる。.....7%
- ②修理できるものは修理して使わせる。.....89%
- ③修理するのがめんどろだし、今どき修理に出した

- 4 手入れ、あとしまつ
 - ①使いつばなし。.....23%
 - ②たまに手入れする程度。.....89%
 - ③そのつど手入れする。.....16%
 - ④その他.....2%

物を大切に 節約する心



「忘れ物」についても、ほとんどの方が、見つける努力をするという回答。また、「こわれたり、破れたり」の場合も、すぐ、新しいものと取り換えるのではなく、「修理して」のご家庭が圧倒的です。最後に、「手入れ、あとしまつ」については、やや、おろそかになる傾向が見られます。

「忘れ物」などのように、破れたり、何かが起きたときの対応については、よくなされているようですが、「手入れ、あとしまつ」のように、ふだんの心がけについては、まだ、十分とは言えないところもあるようです。

では、実際に、子どもたちに、「物を大切にする心」、「節約の心」を持たせるために、どうすればよいのでしょうか。この問題は、どのご家庭でも苦勞されているようで、いろいろなくふうがアンケート

に寄せられました。

「みじかいえんぴつにほこりを」

○みじかいえんぴつは、それだけ勉強したしるしだからほこりをもたせる。

○すてるときは「えんぴつさんありがとう」のはこへ。

「こづかいで買いなさい」

○ちよつとしたものは自分のこづかいで。

○大きな買い物でも、こづかいをためて。どうしても、足りないときは、家庭内アルバイトをさせる。(自分で買ったもの、とくに苦勞して手に入れたものは大切にする。)

「由緒ある(お)おさがり」

○きょうだいはおちろん、親せきや知人のおさがりを。おさがりを渡すときに、その思い出やいわれを話してわたり。

「省エネ運動」

○広告紙の利用

○電気やガスの無駄を家族ぐるみでなくす。

○子どもといっしょに修理する。

紙面の都合で全部を紹介できませんでしたが、皆さんのご家庭ではどうでしょうか。アンケートを見ても、こういった特効薬はないようです。これは、子どもだけでなく、私たち大人の方にも反省すべき点があるようです。

学校の方でも、すでに、二年間の道徳教育が始まっています。これを機会に、学校と各家庭、地域が一体となって子どもたちの行動や生活を見守り、少しでもよい方向へ伸ばしてやるのができればと思います。



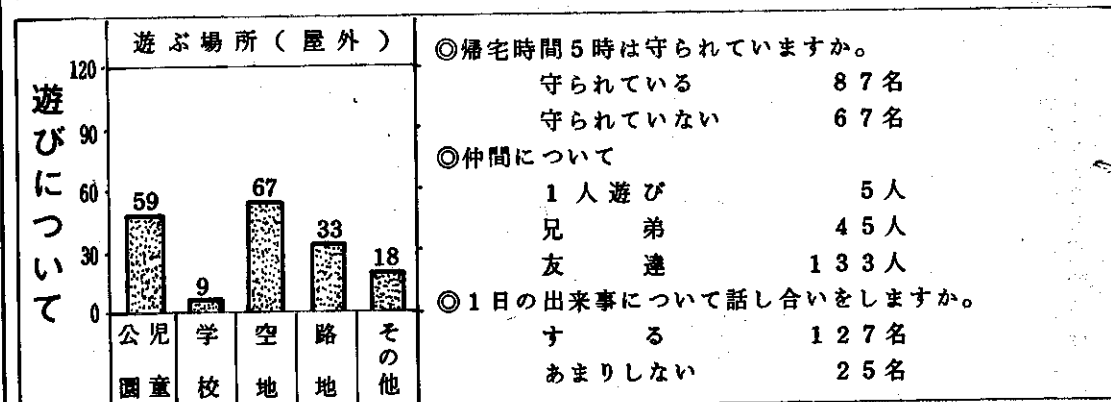
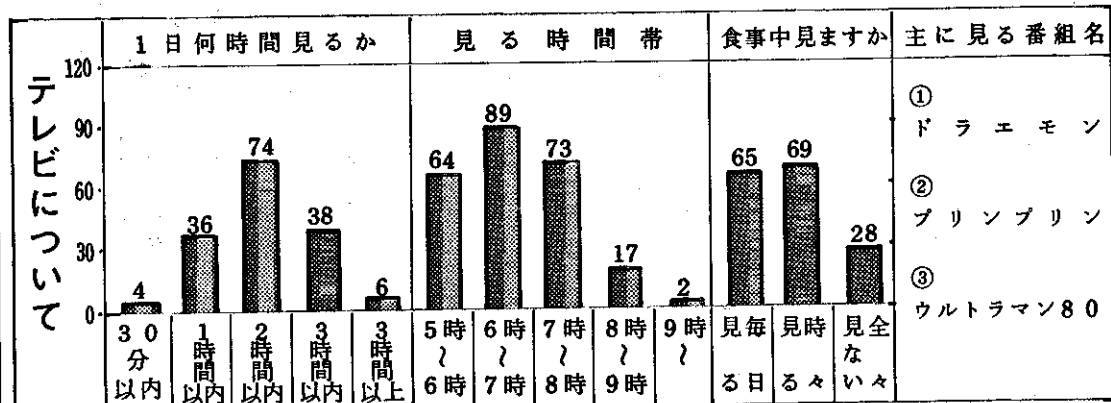
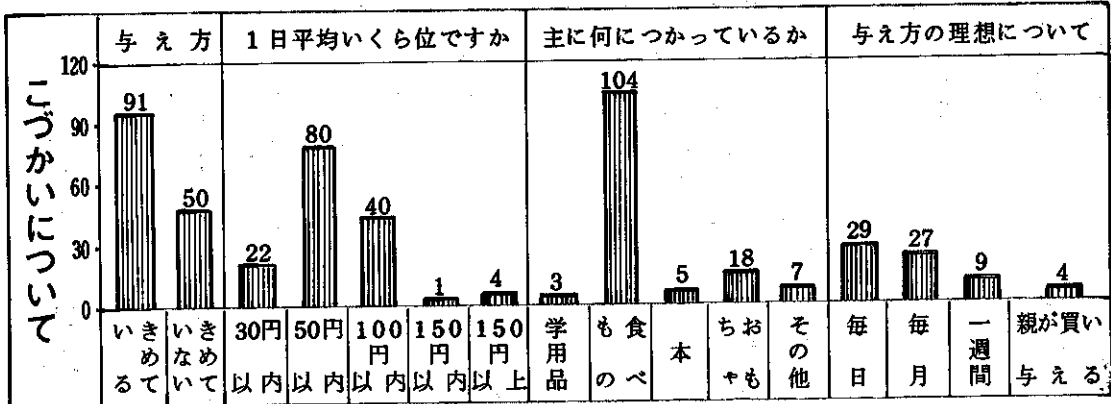
0

(7)

こづかいは 食べもの テレビは “ドラエモン”

… 1年生 生活実態調査より…

児童数 182名 回収率 89% 単位(人)



こ
意
見
・
要
望

- ▶ 小遣いの金額については1日の金額を学校で決めてほしい。
- ▶ 魚・虫取り等小さい子が危険な場所で取らないよう学校で注意してほしい。
- ▶ 自転車で道路を走りまわって遊んでいる子供がいるので学校で強く注意してもらいたい。
- ▶ 友達がいかに大切に教えて仲間はずれをしないよう学校で指導してほしい。
- ▶ ランドセルの件ですが、3年生くらいになるとほとんどの子供が手さげ袋をさげて登校し、せっかくだらんだランドセルを買ってもらっているのにもったいないと思います。学校側で1年~6年までランドセルで登校するきまりを作ってもらいたいと思います。

生活標語入選作品

生活部で取り組みだして、今年で五年目を迎えた生活標語は、応募者七百十五名、応募作品千四百二点にも上りました。

その中から次の二十点を入選作品として選出し、各町内に順次掲示することになりました。

- あわてない 飛び出さない もう一度見よう 右左
- あぶない あぶない ひよっこり飛び出しようっかり横断
- ちよっと待て とび出す前に 右左
- 集団登校 列をみださず 交通安全
- あぶないよ 歩きながらのふざけっこ
- おはようと かわす笑顔で元気な登校
- あいさつは 大きな声ではっきりと
- あわてない 飛び出さない
- あぶない あぶない ひよっこり飛び出しようっかり横断
- ちよっと待て とび出す前に 右左
- 集団登校 列をみださず 交通安全
- あぶないよ 歩きながらのふざけっこ
- おはようと かわす笑顔で元気な登校
- あいさつは 大きな声ではっきりと

島三小 生活部

- じっごうしよう あいさつ しんせつ おてつだい
- お口のおそうじ はぶらさん 朝晩二度ずつ おやくそく
- いけないよ わるいことやかくしごと
- ちよっとまで でかける前に 行き先を
- いきさきは はっきり言おうよい子ども
- きょうのできごと 楽しく話す タごはん
- スポーツで 元気なからだ と楽しい仲間
- 「ありがとう」と ころころからいえる すなおな 子ども
- ふくれない おこらない 「はい」といえる よい子ども
- やめよう とめよう わるいこと

六年 有馬 正徳

よいことは すずんでしよう ぼく わたし

四年 伯 川 誠

きれいな町 みんなでやるう ごみひろい

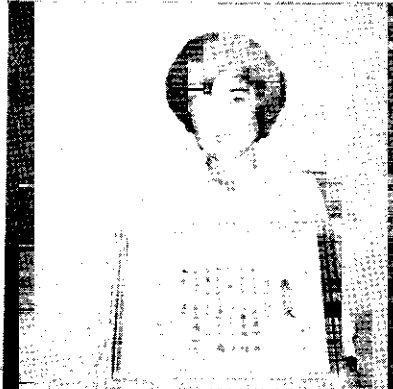
六年 島 田 高行

きれいな町は 一つのゴミを拾う 私の手から

一年 草 本 大輔

有馬前広報部長 島原市連合PTA より表彰

九年間の永年にわたり、役員として副会長として、会の運営に貢献され、とくに育友会報「がんばん」の発行にあたっての功績は大きいものです。



親子で 汗を流した一日

四年三組

私達の学級では、学級会員がよき友人、よき仲間として互に手を結び、学級の親睦を計るため、五月下旬親子で土に親しみ、楽しむため、いも植をしました。

一時間半もかかる道程を親子汗だくで歩きました。お父さん、お母さん方とも植えに汗を流したこの一日が親睦と融和にどんなにか役立ったことでしょう。一日中笑い声と楽しさが断えませんでした。この一日の汗が子ども達の心身のより望ましい、より健全な発達を助成するための役割を果たしてくれたらこの上もない喜びに思います。

他の学級でも親睦と融和を目的とした学級活動でつくられたらどうでしょうか。



編集 後記

親しみやすい「がんばん」の発行に努力し、会員の声を率直にうけいれ、育友会活動に反映させたい。そして、意見や情報交換を目的とした編集をしたいと思えます。

本年度は道徳教育モデル校として、先般から道徳教育に関するアンケート調査がなされましたので、その結果を重点にお知らせしました。

子ども達の家庭生活、読の点、親子の対話などで参考資料になるようなことがございましたら広報部まで、どしどしお寄せ下さい。

さて、三人寄れば文殊の知恵といいますが、新聞編集には不慣れた部員が多く、どうしたら広報部の目標に近づけるかと額に汗してやっとな行にこぎつけました。これもひとえに会員の皆様のご協力と、ご支援があったからと思えます。深く感謝を申しあげます。

広報部担当

- 小峰忠与士 小島秋澄
- 坂庭克雅 竹下 力
- 馬場武弘 吉田三子
- 田浦エイ子 前田清徳
- 斉藤明子 佐々川和子